

## 各校の学力向上の取組から

「アクションプランに係る学校訪問」から  
学んだこと

「全国学力・学習状況調査アクションプランに係る学校訪問」では、管内小中学校77校全てを訪問させていただきました。大変お忙しい中、自校の取組等につきまして大変丁寧にご説明いただきました。どうもありがとうございました。

各校とも、全国学力・学習状況調査の結果や自校評価診断シート等から自校のよさや課題を分析し、子どもの実態を見つめながら具体的な「アクションプラン」を作成、実践されています。

効果の見える実践や今までの取組から見えてきたこと等、管内に広めたい事例が多数ありましたので紹介します。

### 調査結果の分析、共有等

○研修会を実施。過去数年の自校の推移と正答率から見える課題について全体共有した後、異学年担当でグループワークを行い、それぞれの学年で身に付けさせたい力について協議した。担当学年だけでなく全校あがりの取組とすることを確認した。(小学校)

○実際の調査問題や子どもの誤答に触れることで、「今求められている学力の具体」を確認し、学力向上に向けた次の一手を全職員で考え共有した。(小学校)

○全職員でワークショップ形式による結果分析と対応策の検討を実施。学力調査結果に限らず、日常の見取りや各種テストの状況も踏まえ、全校生をイメージした協議を行った。(中学校)

○調査結果等をもとにPTA三役会を開催。学校から結果を説明するとともに、学習、部活動、生活リズム等について意見を求めた。問題の一部も解いてもらった。(中学校)



### 授業改善の視点

○新聞を活用して学校独自の「わくわく発見シート」を作成。思考につながる教師の「問い方」や「発問の仕方」を研究し、積み上げている。(小学校)

○生徒からの声(「どんな授業を受けたい?」「どんな授業が分かりやすい?」)を聞き、どのような授業を行っていけばよいかを教師一人一人が考え、授業改善を進めている。(中学校)

○「授業充実アンケート」を年間2回実施。その結果をもとに職員会議で話し合い、授業改善に生かしている。アンケート→集計→考察→授業改善→アンケート…というサイクルが有効である。(中学校)

○当初は手探りの状態であった「探究型学習」であるが、少しずつ方向性が見え始めている。生徒の思考を揺さぶる発問、課題の吟味がまず重要と考え取組を進めている。(中学校)

○技能教科の先生方も課題意識を持ち、考えたことを書く・表現することや、振り返りをする場を大切にしている。(中学校)



## 「関心・意欲・態度」や「学び方」

- 「学び方」について全職員で共通実践を進めている。教師も子どもも、どんな流れで学んでいくか理解して実践しているので、ある一定のレベルの授業が行われている。(小学校)
- 校内研究の取組の一つとして、「板書とノートを連動させる」ことに全職員で取り組んでいる。板書の完成図を意識しながら授業を進めている。(小学校)
- 複式学級での学び方について、「スタンダード・モデル」を作成し、全職員共有しながら指導にあたっている。(小学校)
- 共通実践として、「めあてとまとめ」のある授業、「振り返り」のある授業に学校全体で取り組んでいる。(中学校)
- 定期テスト等でB問題を意識した問題を出題している。評価・分析まで視野に入れることを大切にしたい。(中学校)



## 算数・数学



- 全学年で算数に特化したアクションプランを作成し、低学年からの取組を始めている。(小学校)
- スパイス問題シートを学年毎に印刷し、すぐに使えるところに保管することで、先生方の活用が増えた。(小学校)
- 算数の学期末評価問題を自作し「考え方」や「説明」を問う問題も取り入れたことで、どんな力を付けたいか、そのためにどんな授業をするのかの意識化が図れた。(小学校)

## 「総合的な学習の時間」の充実

- 「活動の連続」になっている実態があるため、次年度に向けて全体計画や年間指導計画を見直し、「探究的な学び」の実現を目指している。(小学校)
- 結果分析から、「A問題よりB問題の方が高い」、「『書くこと』に肯定的である」、「文章を書く問題の結果が良好」であることがわかった。総合的な学習の時間の充実にその要因があると捉えている。(小学校)
- 課題設定、情報収集や整理分析等、課題解決に向けた取組と発信等の活動を意図的計画的に実施している。総合的な学習の時間の趣旨に沿った取組により、思考力が育ってきている。(中学校)



## 家庭との連携・家庭学習等



- 学習と生活を一体のものとして捉え、学校保健委員会や学校評議委員会等との取組を絡めながら指導改善につないでいる。(小学校)
- 家庭学習の進め方、自主学習への取り組み方についての資料を配付。PTA総会等でも紹介し、全家庭への周知に努めている。(小学校)
- 中学校区において、小・中一斉にノーメディアデーを設定して、生活習慣の改善に取り組んでいる。(小・中学校)